

2020年4月28日

各位

会社名 株式会社イトーヨーギョー
代表者名 代表取締役社長 畑 中 浩
(コード番号 5287 東証二部)
問合せ先 管理部長 山崎 智彦
(TEL 06-4799-8850)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、当社は、本日開催の取締役会において、2020年1月24日に公表しました2020年3月期通期(2019年4月1日～2020年3月31日)の業績予想及び2019年5月15日に公表しました配当予想を下記のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2020年3月期通期業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,000	80	74	100	33.49
今回修正予想(B)	3,169	124	114	140	47.15
増減額(B-A)	169	44	40	40	—
増減率(%)	5.6	55.0	54.1	40.0	—
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	2,853	55	50	△314	△105.40

(2) 修正の理由

コンクリート関連事業におきましては、当社製品の中で特に付加価値の高いライン導水ブロックを中心とした道路製品が堅調に推移いたしました。特に、環境対策製品である「ヒュームセプター」が東北・関東地方を中心に、高速道路関連事業や民間施設の環境対策として好調に推移いたしました。また、建築設備機器関連事業におきましては、原価低減活動の結果により、利益率の改善が影響いたしました。

これらの結果、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回発表予想を上回る見込みとなりました。なお、当期純利益におきましては、2019年5月10日付で開示いたしました「固定資産の譲渡及び特別利益の計上に関するお知らせ」のとおり、固定資産の譲渡による特別利益計上を含んでおります。

これにより、2020年3月期通期の業績予想数値を修正するものであります。

2. 配当予想の修正について

(1)

基準日	年間配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回発表予想 (2019年5月15日発表)	円 銭 —	円 銭 8.00	円 銭 8.00
今回修正予想	—	12.00 (普通配当 10.00) (記念配当 2.00)	12.00 (普通配当 10.00) (記念配当 2.00)
当期実績	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	—	8.00	8.00

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営施策の一つとして位置付け、安定的な配当を継続して行うことを基本としつつ、各事業年度の業績と将来の事業展開を勘案し、業績に応じた適正な利益配分を行うことを基本方針としております。

このような方針のもと、2020年3月期の配当予想につきましては、1株当たり8円としておりましたが、通期業績における売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回発表予想を上回る見込みとなりましたことから、中期ビジョンへの進行状況及び業績の状況並びにキャッシュフローの安定等を勘案、検討いたしました結果、1株当たり配当金の予想額を2円増配し、10円に修正することといたしました。

また、当社は、おかげさまで2020年12月25日をもちまして創業70周年を迎えます。これもひとえに、株主の皆様をはじめ関係各位の暖かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

つきましては、株主の皆様の日頃のご支援に感謝の意を表し、2020年3月期の期末配当において、1株当たり2円の創業70周年記念配当を実施することといたしました。

この結果、2020年3月期の1株当たりの期末配当は、普通配当10円に記念配当2円を加えて12円となる予定であります。

なお、本件につきましては、2020年6月26日開催予定の当社第71回定時株主総会に付議する予定であります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上